

目次

I. 総括研究報告

医療・介護分野におけるインクルージョン・テクノロジーの体系化のための研究

研究代表者 阿久津 靖子

研究分担者 小林 宏気

研究分担者 能川 琴子

1. はじめに-----	1
1-1. 世界的に進む少子高齢化-----	1
図1：世界の高齢者化率の推移-----	2
図2：世界の60歳以上の人口の推移-----	3
1-2. 不足する介護リソース-----	4
1-3. COVID-19 パンデミックによる環境の変化-----	4
1-4. 高齢者世代のインクルージョンテクノロジーに対する認識の変化-----	5
2. 研究の目的と方法-----	6
2-1. 研究目的-----	6
2-2. 研究方法-----	6
2-2-1. 文献検討・資料調査-----	6
2-2-2. 現地視察・調査-----	7
2-2-3. 倫理的配慮-----	8
3. インクルージョンテクノロジーの変遷-----	9
3-1. パッシブ・インクルージョンテクノロジー-----	9
3-1-1. パッシブ・インクルージョンテクノロジーとしてのセンサー技術発展の変遷-----	9
3-1-2. センサーによるモニタリング技術の類型化-----	10
3-1-3. 単独センサーの利用から Active Assisted Living システムへ-----	12
3-1-4. 民生品のインクルージョンテクノロジー化（民生品技術の転用可能性）-----	13
表2：現在と5年後以降のセンサーの使用状況-----	14
3-2. アクティブ・インクルージョンテクノロジー-----	15
3-2-1. 最新のアクティブ・インクルージョンテクノロジー-----	15
表3：従来の assistive technology 分類と新しい assistive technology 分類の比較-----	16
3-2-2. 新しい assistive technology 分類に含まれる技術-----	18
表4：新しい assistive technology 分類に含まれる技術と活用の具体例-----	19
3-3. インクルージョンテクノロジーの未来-----	21
3-3-1. インクルージョンテクノロジーの系譜-----	21
図3：インクルージョンテクノロジーの系譜-----	22
3-3-2. パッシブ・インクルージョンテクノロジーにおける課題-----	23
3-3-3. アクティブ・インクルージョンテクノロジーにおける課題-----	25

4. インクルージョンテクノロジーの実装に関する調査と考察-----	28
4-1. インクルージョンテクノロジーの開発における各国の特性-----	29
4-1-1. カナダ-----	29
4-1-1-1. 1 調査（現地視察・ヒアリング調査）対象機関の概要と特長-----	29
4-1-1-1. 2 カナダの医療介護制度の特徴と課題-----	30
4-1-1-1. 3 Baycrest および CABHI の主要な取り組みとその特徴-----	34
4-1-2. デンマーク-----	41
4-1-2-1. 1 調査対象地域（デンマーク）の概要と特長-----	41
4-1-2-1. 2 デンマークの医療制度および Healthcare Digitalization 戦略の特徴と課題-----	42
4-1-2-1. 3 デンマークの地域に根差した様々な評価プロセス-----	44
4-1-2-2. 3a 基礎自治体における評価プロセスの具体例-----	45
4-1-2-2. 3b デンマークにおいて活用される代表的な評価指標-----	49
4-1-3. マレーシア-----	55
4-1-3-1. 1 マレーシア MyAgeing™および Universiti Putra Malaysia の概要-----	55
4-1-3-1. 2 マレーシアの医療・介護サービスの概況-----	56
4-1-3-1. 3 マレーシアにおいて発展するインクルージョンテクノロジーの今-----	59
4-1-4. 日本-----	63
4-1-4-1. 1 医療・介護分野におけるインクルージョンテクノロジーの普及に関する課題-----	63
4-1-4-1. 2 日本国内におけるインクルージョンテクノロジー実証事業の主要な事例-----	64
4-1-4-2. 2a 介護機器評価事業・テック導入（SOMPO ケア株式会社）／ Future Care Lab （SOMPO ホールディングス株式会社、SOMPO ケア株式会社）-----	64
4-1-4-2. 2b 社会福祉法人 伸こう福祉会-----	65
4-1-4-2. 2c 社会福祉法人 善光会-----	65
4-1-4-2. 2d 東京都障害者支援施設 ICT 機器活用支援モデル事業（令和2年）-----	66
表6：東京都障害者支援施設 ICT 機器活用支援モデル事業(令和2年)の主な事例-----	66
4-1-4-2. 2e 一般社団法人 日本ノーリフト協会-----	69

5. これからの日本に求められるインクルージョンテクノロジーの普及に関する提言-----	72
5-1. 論文検討から浮き彫りとなる日本の課題-----	72
5-2. 調査対象4ヶ国の比較分析を経た日本の課題-----	76
5-2-1. 医療／介護保険制度の整備状況と医療機器以外の介護／福祉機器の定義-----	76
表12：医療／介護保険制度の整備状況と医療機器以外の介護／福祉機器の定義-----	77
5-2-2. テクノロジーの選択／導入において重視されること-----	78
表13：テクノロジーの選択／導入において重視されること-----	79
5-2-3. テクノロジーの開発／評価プロセス-----	80
表14：テクノロジーの開発／評価プロセス-----	81
5-2-4. 自立に対する価値観とテクノロジーの普及プロセスにおける利用者の主体性-----	82
表15：自立に対する価値観とテクノロジーの普及プロセスにおける利用者の主体性-----	83
5-2-5. SWOT分析-----	84
表16：SWOT分析-----	85
5-3. 本研究における海外比較研究から見る日本の課題-----	87
5-4. インクルージョンテクノロジーを実装・普及するための方策-----	89
図6：インクルージョンテクノロジーの実装・普及におけるプロセスフロー-----	91
図7：海外諸国におけるインクルージョンテクノロジーに関する取り組みの例-----	94
図8：デンマークにおける Welfare Technology (福祉機器) マップ-----	100
表17：インクルージョンテクノロジーの評価における重要項目-----	101
6. おわりに-----	104
7. 引用・参考文献-----	105
 <別添資料>	
【別添】表1-1：海外のインクルージョンテクノロジーの一覧	
【別添】表1-2：国内のインクルージョンテクノロジーの一覧	
【別添】表5：デンマークにおけるインクルージョンテクノロジーの評価手法	
【別添】表7：2012～2015年における利用者を主体としたテクノロジーの評価に関する論文一覧(全6件)	
【別添】表8：2016～2022年における利用者を主体としたテクノロジーの評価に関する論文一覧(全22件)	
【別添】表9：Factors influencing acceptance of technology for aging in place: A systematic review から抽出された質的研究の一覧(全16件)	
【別添】表10：Older adults' perspectives on the process of becoming users of assistive technology: qualitative systematic review and meta-synthesis から抽出された質的研究の一覧(全17件)	
【別添】表11：The Role of Information and Communication Technology (ICT) for Older Adults' Decision-Making Related to Health, and Health and Social Care Services in Daily Life —A Scoping Review から抽出された質的研究の一覧(全12件)	
II. 研究成果の刊行に関する一覧表-----	117